【レポート販売】「2011 ネットワーク対応デジタルフォトフレームの最新市場動向と今後の方向性」を販売開始

報道関係者各位

平成２３年３月２３日
株式会社クロス・マーケティング
（東証マザーズ 3629）

「2011 ネットワーク対応デジタルフォトフレームの最新市場動向と今後の方向性」を販売開始

～デジタルサイネージが企業内や家庭用になり、パーソナルサイネージなどとの新ビジネスモデルになりうるか！（買い物難民サポート機器）～

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング（代表取締役社長 五十嵐幹 東京都中央区）は、エレクトロニクス・ITと医薬・医療・バイオ分野を中心に様々な調査を行っている株式会社シード・プランニング（代表取締役 梅田佳夫 東京都台東区）が提供する「2011 ネットワーク対応デジタルフォトフレームの最新市場動向と今後の方向性」を販売開始しました。

詳細URL：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=503

■■ 商品概要 ■■

◇デジタルフォトフレームの製品動向とネットワーク対応タイプとスタンドアロンタイプの商品動向と市場規模、メーカーシェア、国内参入状況分析、全商品の分析、今後のビジネス展開

◇2010年デジタルフォトフレーム国内市場はネットワーク対応型が大幅に市場拡大し、キャリア3社の動向が注目！

◇2008年5月 、2009年1月 、2009年12月 、2010年12月 と過去4回分の製品動向を分析し、価格、サイズ、解像度、などタイプ別分析を行う。

◇デジタルフォトフレームと新しいトレンドの分析（「NTT東日本：光iフレーム」を利用した山万、セブンイレブンのサービスを開始、など）

◇デジタルサイネージが企業内や家庭用になり、パーソナルサイネージとなど

の新ビジネスモデルになりうるか！（買い物難民サポート機器）

◇メーカーのビジネスモデル、商品戦略、販売実績など分析【54社分析】
ソニー、三洋電機、コダック、ニコン、ドリームメーカー、トランセンドジャパン、テクタイト、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、シャープ、NTT東日本等

◇製品分析（参入時期、業態分析、液晶サイズ分析、メモリー分析、売筋等）
7インチタイプは4割占めており、サイズ変化の動向は

◇デジタルフォトフレーム市場規模動向は（メーカーシェア、市場予測）
2005年～2015年、国内、世界市場、メーカーシェア等

本調査はデジタルフォトフレームの第3弾です。スタンドアロンとネットワーク対応デジタルフォトフレームの製品動向、参入動向、メーカー戦略、市場動向、関連サービスの動向、市場予測を分析し、今後のビジネス展開及び将来展望を把握するレポートです。また、過去のデータ比較で商品の推移がわかります。

■■ 資料目次 ■■

I.総括
1.DPFの定義とタイプ分類
2.DPFの製品動向
3.参入企業動向
4.ネット対応DPFの動向
5.ネット対応DPF一覧
6.DPFの全体市場（日本）
7.DPFの今後の方向性

II.DPF全体動向
1.DPF製品動向
（1） 概要
1） DPFの定義とタイプ分類
2） DPFの基本要素
3） 全体動向
4） 2010年の動向
（2） 基本機能別製品動向
1） タイプ別動向
2） 液晶サイズ
3） 液晶解像度
4） メモリー対応
5） 内蔵メモリー容量
6） 通信機能
7） 音楽・動画再生機能
8） フレーム／カラー
（3） 価格動向
1） 全体価格

2)　インテリア型の価格
（4）　搭載センサー動向
1)　タッチセンサー
2)　縦横自動検知
3)　自動ON・OFF
2.DPF企業動向
（1）　全体動向
1)　DPF参入企業
2)　事業分野別参入企業
3)　事業分野別参入企業数推移
（2）　事業分野別製品戦略
1)　カメラ関連企業
2)　AV機器企業
3)　PC周辺機器企業
4)　液晶関連企業
5)　大手家電企業
6)　通信関連企業
7)　その他企業
（3）　事業分野別製品比較
1)　発売機種数
2)　タイプ別機種数
3)　液晶サイズ別機種数
4)　価格帯別機種数
5)　平均価格推移
3.調査対象製品リスト

III.ネット対応DPFの動向
1.写真転送方法
（1）　概要
（2）　ネット非対応
1)　メモリーカード
2)　USBケーブル
3)　近距離通信
（3）　ネット対応
1)　無線LAN
2)　携帯電話通信
2.ネット対応DPF
（1）　全体動向
1)　ネット対応・非対応機種数
2)　ネットワーク別機種数
3)　ネット対応DPF一覧
（2）　無線LAN対応製品
1)　製品一覧
2)　photo TV／クーレボ
3)　ServersMan Cast@net／フリービット
4)　光iフレーム／NTT東日本
5)　Smartia／NECビッグローブ
6)　NF-300i／ニコン

（3）　携帯電話回線対応製品
1）　製品一覧
2）　TPG-701MG／トランステクノロジー
3）　PhotoVision／ソフトバンクモバイル
4）　フォトパネル／NTTドコモ
5）　PHOTO-U SP01／KDDI

IV.DPFの市場動向
1.DPF市場
（1）　世界市場
（2）　日本市場
1）　全体市場
2）　ネット対応・非対応別市場
3）　対応ネットワーク別市場
4）　メーカシェア
（3）　市場規模予測（日本）
1）　全体市場
2）　ネット対応・非対応別市場
3）　対応ネットワーク別市場
4）　タイプ別市場予測
2.関連市場
（1）　デジタルカメラ（日本）
（2）　通信モジュール契約数（日本）
（3）　メモリーカード（日本）

V.企業動向
1.調査企業一覧
2.企業個票
＜カメラ関連企業＞
（1）　浅沼商会
（2）　ケンコー
（3）　コダック
（4）　ニコン
（5）　富士フイルム
（6）　サミット・グローバル・ジャパン
＜AV機器企業＞
（7）　エグゼモード
（8）　エンティス
（9）　オンキヨー
（10）　ケンウッド
（11）　シネックスインフォテック
（12）　シーマ・ラボラトリー
（13）　ゾックス
（14）　ティー・エム・ワイ
（15）　フォースメディア
（16）　テクタイト
（17）　トライウィン
（18）　トランステクノロジー

(19)　パイオニア
(20)　ハンザテック東京
(21)　日本ビクター
(22)　フロントランナー
＜PC周辺機器企業＞
(23)　エレコム
(24)　海連
(25)　グリーンハウス
(26)　恵安
(27)　サンワサプライ
(28)　トランセンドジャパン
(29)　プリンストンテクノロジー
(30)　マウスコンピューター
＜液晶関連企業＞
(31)　LGエレクトロニクス・ジャパン
(32)　日本サムスン
(33)　シャープ
(34)　ドリームメーカー
(35)　ニューサイトジャパン
＜大手家電企業＞
(36)　三洋電機
(37)　ソニー
(38)　東芝エルイートレーディング
(39)　パナソニック
＜通信関連企業＞
(40)　NECビッグローブ
(41)　エヌ・ティ・ティドコモ
(42)　東日本電信電話
(43)　クーレボ
(44)　KDDI
(45)　ソフトバンクモバイル
(46)　プラネックスコミュニケーションズ
(47)　フリービット
＜その他企業＞
(48)　セイコーエプソン
(49)　サンリオ
(50)　シー・シー・ピー
(51)　タカラトミー
(52)　ラドンナ
(53)　レグラス
(54)　山万

■■ 商品詳細 ■■

商 品 名：2011 ネットワーク対応デジタルフォトフレームの最新市場動向と今後の方向性
発 刊 日：2011年2月22日

発 行：株式会社シード・プランニング
販 売：株式会社クロス・マーケティング
判 型：A4 / 180ページ
頒 価：
■製本 168,000円（本体価格160,000円、消費税8,000円）
■CD-ROM 168,000円（本体価格160,000円、消費税8,000円）
■製本＋CD-ROM 189,000円（本体価格180,000円、消費税9,000円）

※別途送料500円

詳細URL：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=503

【お申し込み方法】
上記URLよりお申し込みください。

【お支払い方法】
法人様・・銀行振込みの後払いとなります。
商品と同封、または別送にて請求書と納品書をお送りいたします
ので、振込み期日までに指定口座へお振込みください。

個人様・・銀行振込みの前払いとなります。
お申し込み後に請求書をお送りいたします。
ご入金が確認されましてから、商品を発送いたします。

■■株式会社クロス・マーケティングについて■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内130万人超の大規模モニターを軸に、
生活者の「生」の声を主にインターネットを活用して収集するマーケティング
リサーチ会社です。
生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリサ
ーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に重視
したリサーチサービスを展開しています。
調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチ
に関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

■■株式会社クロス・マーケティング会社概要■■

名称：株式会社クロス・マーケティング
本社所在地：東京都中央区銀座8丁目15番2号銀座COMビル6Ｆ
代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹
設立：2003年4月
URL：http://www.cross-m.co.jp/

■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング
Cross Shop 販売窓口担当

Tel：03-3549-1319
Fax：03-5565-5848
Mail：cs-info@cross-m.co.jp

【東北地方太平洋沖地震につきまして】
末筆ながら、このたびの三陸沖を震源とする大震災により被災された皆さま、
そのご家族・ご関係者の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。
被災地の一日も早い復興と、被災された地域の皆さまの安全とご健康を心より
お祈り申し上げます。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com